

必修科目

組織マネジメントⅠ*1 船越伴子(株)ヒューマンラボ取締役)	グループワークや女性リーダーとのディスカッションを通じて、女性のキャリアや働き方を考え、自分のキャリアと会社組織との関わりや、キャリアアップの姿を描く。	クリティカルシンキング 佐藤善信(京都華頂大学現代生活学部生活情報学科教授)	管理者に必須の能力として、自己の思考や判断を批判的に評価し、わかりやすく説得力のあるアウトプットを出せるようにする。
組織マネジメントⅡ*2 大内章子(ビジネススクール教授)	ケースメソッドやグループワーク、女性リーダーとのディスカッションにより、リーダーシップに関わる課題に取り組み、リーダー層に求められるリーダーシップを身につける。	プレゼンテーション 船越伴子(株)ヒューマンラボ取締役) (株)OTC専任講師	管理者にとって必須となるプレゼンテーションスキルを学び、人をひきつける話し方や、英語で簡単なプレゼンテーションができるようにする。
組織マネジメントⅢ*3 吉村典久(ビジネススクール教授)	戦略立案と実行に向けての組織における「分業と調整の体系」は「組織構造」などと呼ばれます。その設計のあり方を講義やグループ討議を通じて考えていきます。	アクションラーニング 船越伴子(株)ヒューマンラボ取締役)	学んだ知識を現場に活かすために、受講者たちが異業種チームをつくり、自身の抱える問題解決を図る。

*1 ゲスト講師：河崎由美子(積水ハウス株式会社 フェロ R&D 本部) *2 ゲスト講師：伊藤久美(SOMPO ホールディングス(株)社外取締役)

*3 ゲスト講師：廣瀬恭子(株)広瀬製作所代表取締役社長)

選択科目(ベーシック)

会計・財務諸表 谷村真理(ビジネススクール教授)	キャリアアップに欠かせない基本的な会計知識を学び、財務諸表が読め、会社の財務状況について簡単な分析ができるようになる。	ビジネスプラン作成と実践 谷村真理(ビジネススクール教授) 三宅由佳(三宅由佳税理士事務所代表) 村山佐和子(FORMコンサルティングオフィス代表)	新規事業の創成、新たなプロジェクトの企画・立案に欠かせないビジネスプラン(BP)。ユニークなビジネスモデルの構築、マーケティングミックス、損益計算などの知識を駆使してBPを作成し、会社設立や税務、補助金獲得、支援機関の活用などの実務も身につける。
マネジメントセミナー*4 船越伴子(株)ヒューマンラボ取締役)/ゲスト講師	その年のトレンドや、授業では扱わないものの、リーダーとして必要と考えるスキルなどをテーマに取り上げ、経営者などゲスト講師を招いて講義いただき、リーダーとしての成長をさらに促す。		
コーチング&ファシリテーション 瓜生稔(株)ヒューマンラボ代表取締役社長)	長い関係づくりと合意形成にむけて、組織の一員として、またリーダーとして個人や場に対して強い影響力を発揮する、そのためのコミュニケーションのスキルを習得する。		

選択科目(アドバンスト)

統計学 各務和彦(2024年度着任)	大量の観測データから真の値を推定したり、戦略における情報の果たす役割、ベイズ理論について学ぶ。また、回帰分析や仮説検定等を使いこなせるようにする。	経営戦略 星久仁子(ビジネススクール准教授)	講義とケーススタディ(ディスカッション)により、経営戦略に関する基礎的な概念やフレームワークを理解する。
マーケティング・マネジメント 小川進(ビジネススクール教授)	ケースを利用したディスカッションなどを通して、企業活動におけるマーケティングの役割を理解し、実践できるようにする。理論フレームやツールの学習だけでなく、利用者の意識のレベルまでを問題とする。	コーポレート・ファイナンス基礎 岡田克彦(ビジネススクール教授)	講義形式により企業財務に必要な最低限の知識と考え方について学ぶ。コーポレート・ファイナンスで使われる専門用語(正味現在価値、企業価値、資本コスト等)を用いることができるようになることを目指す。
テクノロジー・マネジメント 玉田俊平太(ビジネススクール教授)	イノベーションと競争優位との関係、イノベーションのジレンマ、オープンイノベーション、イノベーション戦略のためのフレームワーク、イノベーションから得られる利益を占有するための方法などについて確実に理解する。	ベンチャービジネス 西本凌(ビジネススクール教授)	講義、ケーススタディ、ゲストスピーカーの経験談により、ベンチャー企業の現状や課題を考察し、グローバルな視点から企業家精神とイノベーションについても理解を深める。
人的資源管理 大内章子(ビジネススクール教授)	講義とケーススタディによって日本企業における人的資源管理の現状や問題点を理解する。ディスカッション、グループワークを通じて実務に生かす素地を作る。	財務諸表分析 山本純子(株)SPLENDED21 代表取締役社長)	講義、グループ別発表・議論により、決算書から財務分析指標を算出し、意見形成し、他者に対して説明する能力を獲得する。
イノベティブ・シンキング 清水詠(2024年度着任)	「思考の発散と収束」「多視点からの可視化」「構造化と変化」を行うイノベティブシンキングを適切に用いながら、社会に新しい価値や価値の変化をもたらすプロダクトやサービスなどをシステムとしてデザインする事を目指す。	マーケティング・リサーチ 大槻美聡(株)マーケティング・リサーチ・サービス 常務執行役員)	「マーケティング」のツールとしてのマーケティング・リサーチについて、企業や組織における「情報の把握・整理」の重要性、仮説導出などマーケティング課題へのアプローチ方法、調査手法、対象者抽出、データ収集など、データ作成技術、仮説検証に用いるデータ解析の諸技法を学ぶ。
企業経営戦略特論M【機械学習/AI】 中原孝信(専修大学 教授)	基本的な AI/機械学習の技術概要を理解し、それをビジネスにどのように応用できるかを学習する。Python を用いたプログラミングも学習する。諸技術の概念的な理解を目指し、産業応用についての考察をできる限り重視する。	中小企業経営・承継 西本凌(ビジネススクール教授)	中小・中堅企業(一部VBの革新事例含む)の業態変革や新規事業開発、経営管理刷新を中心とする経営革新事例をビジネスモデル・イノベーション、サステナビリティー、付加価値向上施策、知財戦略、等の切り口から多面的に事例研究し、KSFを考察する。

選択科目(アドバンスト)は経営戦略研究科の正課科目です。1科目は2単位 3時間×7回の授業となります。2024年度は担当講師が変更となる科目があります。

所属・肩書は2024年2月現在

*4 マネジメントセミナーは履修証明取得プランの場合、選択必修科目です。